

📷 **長寿をお祝いへ**
令和2年度長寿者訪問

9月21日の敬老の日を前に、岡本町長と加藤議長は9月2、4の両日、100歳以上の高齢者を訪問し、長寿を祝いました。本年度の対象者は33人です。

個人宅や福祉施設など8カ所を訪れた岡本町長と加藤議長は、「いつまでも元気で長生きしてくださいね。また来年も来ます」と一人一人に声を掛け、お祝い状と記念品を贈呈しました。

本年度、新100歳を迎える人は次の通りです。
※ 新100歳となった7人のうち、5人を掲載しています。



祝100歳



加藤 八郎さん
=徳丸=



村上 マサコさん
=北川原=



高石 平さん
=神崎=



池内 修さん
=神崎=



中岡 フジ子さん
=北川原=

📷 **北伊予支部母の会に会長表彰**
愛媛県交通安全母の会連合会

「令和2年度愛媛県交通安全母の会連合会総会」は9月4日、県美術館で行われ、松前町交通安全協会北伊予支部母の会が会長表彰を受けました。

同会は、昭和50年に設立後、通学時に児童生徒への交通安全啓発を実施するなど北伊予地区の交通安全のために活動を続けています。表彰を受け、会長の中野優さん=徳丸=（写真㉔）は、「約45年に渡る先輩たちの思いをしっかりとつなぎ、今後も北伊予の交通安全を守っていきたいです」と話していました。



📷 **とっさの行動で命を救う**
人命救助の功労にかかる表彰式

「人命救助の功労にかかる表彰式」は9月4日、伊予消防等事務組合消防本部で行われ、岡田中学校1年生の河野亜優さん=西古泉=が武智邦典組合長から表彰を受けました。河野さんは8月3日、部活動からの帰宅途中、自転車で走行中の高齢女性が水路に転落するところを目撃。水深30cmほどの水路にうつ伏せで動けなくなっていた同女性を抱き起こし、消防隊員の到着まで支え続けました。

河野さんは当時を振り返り、「助けなきゃと必死だった。自分の行動で人の命を助けられて何よりです」と話していました。



📷 **笑顔で楽しいひとときを**
金婚者表彰&おたのしみバラエティショー

結婚50年目の夫婦をお祝いする金婚者表彰式と65歳以上を対象とした敬老イベント「おたのしみバラエティショー」は9月19日、文化センターで開催されました。

表彰式では、ステージに登壇した22組のご夫婦に、岡本町長からお祝い状と記念品を贈呈。会場の皆さんからも、温かい拍手が送られました（26ページで、表彰式の様子と1組のご夫婦を紹介しています）。

引き続き行われたバラエティショーでは、西高柳出身の桂三幸さんが落語で笑いを誘ったほか、町内在住の民謡歌手、藤田かおりさんが三味線を伴奏に歌声を披露。最後は皆さんお待ちかね、NHK紅白歌合戦に22回の出場経験を持つ五代夏子さんの歌声とトークに、会場を訪れた250人は、笑ったり感動したり、楽しいひとときを過ごしていました。



①観客一人一人と目を合わせながら歌う五代夏子さん ②藤田かおりさん。3曲の民謡を披露 ③笑いで楽しませる桂三幸さん



㉔呼吸をしながらストレッチ ㉕呼吸を整えて、陣痛をうまく乗り越えるコツを学ぶ



お気軽にどうぞ！
皆さんの参加をお待ちしています



📷 **マタニティヨガでリラックス**
妊婦対象教室「マタニティクラブ」

「マタニティクラブ」は9月16日、福祉センターで行われ、6人がマタニティヨガを体験しました。同クラブは、妊婦を対象に沐浴実習、保健や栄養に関するミニ講座やベビーマッサージなどを行う教室のこと。ほかの妊婦さんと交流しながら、安産に向けて心と体を準備していきます。

今回のマタニティヨガでは、深いゆっくりとした呼吸を繰り返しながらリラックス。参加した皆さんは、自分の体と向き合うことで、心身共にすっきりとした表情を見せていました。

このほか「はぐはぐ」では、保健師と面談し、体調や出産準備の確認を行う「妊娠8カ月相談」や、助産師に妊娠中からできるケアなど何でも相談できる「授乳相談」を行っています。日程など詳細は、中綴じカレンダー「子育ての広場」で確認を。



戦没者の冥福を祈って 松前町戦没者追悼式

「松前町戦没者追悼式」は8月26日、文化センターで行われ、遺族や団体の代表者などが参列しました。

式辞で岡本町長は、「義農精神を受け継ぎ、松前町が心安らぐふるさとでありつづけるよう取り組みたい」とあいさつ。さらに、遺族を代表して麻生英毅さん＝昌農内＝が「戦争の悲惨さ、平和の尊さを正しく語り継ぎ、二度と繰り返させない」と訴えました。その後、参列者は献花し、犠牲者の冥福を祈りました。




地域に寄り添った支援を 「私の地元応援募金」で寄付

明治安田生命保険相互会社松山支社(丸山和則支社長)は8月27日、「私の地元応援募金」として町に40万8,100円を寄付しました。これは、従業員がゆかりの自治体等にする募金額に、会社が上乗せして寄付するというもの。

同社勝山営業所の内海孝重所長から目録を受け取った岡本町長は、「町のために有効に使わせていただきます」と話していました。



川面に浮かぶ幻想的な光 大間地区「灯籠流し」

大間地区の「灯籠流し」は8月25日、有明橋付近で行われ、川岸には地区住民をはじめ多くの見物客が訪れました。

「灯籠流し」は、灯籠を川面に浮かべて祖先をしのぶ伝統行事。灯籠に一つ一つ火が灯されると、色とりどりの光で幻想的な光景が広がり、集まった皆さんは、ゆっくりと流れる灯籠を静かに見つめていました。




1票を投じる大切さを学ぶ 選挙啓発講座

町選挙管理委員会は8月24日、伊予高等学校で3年生約280人を対象に、「選挙啓発講座」を行いました。

この講座は、選挙を身近に感じてもらうことで、若者の政治参加を促進しようと開催したもの。選挙の種類や歴史など、クイズを交えた分かりやすい講演を受け、参加した栗田俊輔さんは、「選挙を自分事として考え、興味関心を持つようにしたい」と話していました。